

市の財政状況

一般会計は、市の行政運営の基本的な経費を中心に計上されたものです。上半期の歳出予算の執行状況は、597億865万円で40.7%の執行率となっています。
 関財政課 ☎963-9115、HP11976

歳入	予 算 額 1,466億6,881万円	予算額
	収入済額 726億 453万円	収入済額
市 税	503億2,800万円	
市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、事業所税、都市計画税	312億 4,790万円	
国庫支出金	282億7,022万円	
市が実施する特定の事業に対して国から交付されるもの	95億 6,749万円	
市 債	136億7,560万円	
道路、公園、学校などの建設事業で多額の資金が必要となきに、国などの機関から借り入れるもの	0円	
県支出金	86億7,690万円	
市が実施する特定の事業に対して県から交付されるもの	12億 4,264万円	
地方交付税	82億9,000万円	
地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、国税の一定割合が交付されるもの	60億 5,814万円	
そ の 他	374億2,809万円	
地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付金、分担金・負担金、使用料・手数料、繰入金、繰越金、諸収入など	244億 8,836万円	

歳出	予 算 額 1,466億6,881万円	予算額
	支出済額 597億 865万円	支出済額
民 生 費	645億2,579万円	
子ども、高齢者、障がいのある方などへの福祉サービスや施設整備に要する経費	304億 529万円	
教 育 費	194億9,407万円	
学校施設、学校給食、体育施設、図書館などに要する経費	63億 8,970万円	
総 務 費	193億7,157万円	
地域振興や防犯・防災対策、市民会館の運営などの一般行政に要する経費	47億 8,143万円	
土 木 費	119億8,413万円	
道路、河川、公園など都市基盤の整備に要する経費	46億 4,126万円	
衛 生 費	116億1,121万円	
保健衛生や環境保全、ごみ・し尿処理などに要する経費	53億 8,554万円	
消 防 費	88億 3,167万円	
消防活動や救急活動などに要する経費	36億 4,004万円	
そ の 他	108億5,037万円	
議会費、労働費、農林水産業費、商工費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費	44億 6,539万円	

* 令和7年度上半期(令和7年4月1日～9月30日)の執行状況です。金額は調整のうえ、1万円単位で表示しています

令和6年度 決算

越谷市の財務書類を作成しました

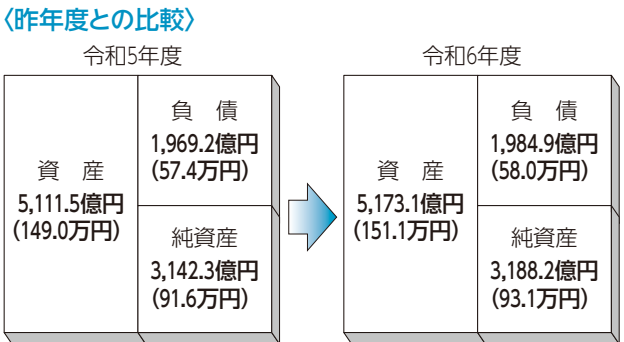
市民1人当たりの資産 151.1万円 負債 58.0万円

市民の皆さんに市の財政状況をより理解いただくため、財務書類を作成し、公表しています。この財務書類で、市が保有するすべての資産と負債が把握できるほか、負債を将来世代でどれくらい負担しなければならないかなどをご覧になれます。

詳しくは「越谷市のざいせい状況(令和7年度上半期)」をご覧ください。市ホームページ、各地区センターでご覧になれます。

*表示単位未満は四捨五入しているため合計が一致しない場合があります
 関財政課 ☎963-9115、HP5615

貸借対照表(バランスシート)			
令和6年度末時点において、越谷市全体および第三セクター等を含めた連結ベースで市の資産がどれだけあり、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを一目で分かるようにしたものです。左側に「資産」を表示し、右側に「負債」および資産と負債の差額である「純資産」を計上しています。			
(単位：百万円)			
資 産	517,309	負 債	198,487
現在、市が保有している財産の総額です		次世代が負担する借入金(市債)など、将来返済する必要のある債務です	
【内訳】		純資産	
固定資産	477,813	318,822	
庁舎・学校・道路・公園・上下水道など		これまでの世代がすでに負担をし、次世代へ引き継ぐ正味資産の総額です	
流動資産等	39,495		
現金・預金・未収金・有価証券・基金など(うち現金・預金 23,463)			



* ()内は市民1人当たりの金額(人口は1月1日現在)

関…問合せ FAX…ファクス E…メールアドレス HP…ホームページ番号

行政コスト計算書		
経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。経常費用合計から経常収益合計を差し引いたものが当該年度の純経常行政コストとなります。		
(単位：百万円)		
経常費用	208,526	220,616
人にかかるコスト(職員給与、議員報酬など)	29,646	30,774
物にかかるコスト(光熱水費、減価償却費など)	44,430	46,803
その他の業務コスト(委託料、公債費(利子)など)	3,823	2,817
移転費用のコスト(社会保障給付、補助金など)	130,627	140,224
1年間に提供された行政サービスに要したすべての費用です(資産形成に使ったものは除きます)		
経常収益	27,860	29,740
行政サービスの利用で、市民の皆さんが負担する使用料・手数料などです(市税は含みません)		
純経常行政コスト	180,666	190,877
経常費用から経常収益を差し引いた純粋に経常的なコストです		
臨時損失	6,531	227
災害の復旧などに要したコストです		
臨時利益	920	635
資産の売却益などです		
純行政コスト	186,277	190,468
純経常行政コストに、臨時損失および臨時利益を含めた純粋なコストです		

資金収支計算書(キャッシュ・フロー計算書)		
現金の流れを示すものです。市がどのような活動に資金を必要としているのかを示しています。		
(単位：百万円)		
前年度末資金残高	22,443	20,718
1 業務活動収支(人件費支出、税収入、国庫補助金など)	14,026	15,656
2 投資活動収支(固定資産取得支出、売却収入など)	△10,150	△12,814
3 財務活動収支等(元利償還金支出、市債発行収入など)	△5,601	△1,714
本年度資金収支額	△1,725	1,128
本年度末資金残高	20,718	21,846
前年度末資金残高に本年度の収支を加えたものです		
本年度末歳計外現金残高	1,518	1,617
本年度末現金預金残高	22,236	23,463

これまでに取得した固定資産の老朽化は…
65.7% (前年比0.5ポイント増)

総資産のうち純資産(正味資産)は…
61.6% (前年比0.1ポイント増)

道路や公園など、将来世代の負担割合は…
17.2% (前年比0.4ポイント増)